

7年度当初予算 380億7,005万円

— 市民生活に密着した骨格予算に —

平成7年度の当初予算は、総額で三百八十億七千万六千円。一般会計予算は百七十九億三千七百八十五万七千円で、前年度当初と比較するとマイナス一・三%、金額で約二十二億七千万円の減となりました。これは四月に市長・市議会議員選挙があることから骨格型の予算編成としたためです。市民生活に直結し、緊急を要する事業など最小限を計上し、五大プロジェクト関連事業や新規事業などについては六月補正予算で対応することになっています。

七年度は第三次総合開発計画前期五年の最終年度。二十一世紀に向けて、真の地方中核都市実現を目指し、さらに魅力あるまちづくりを進めます。

健康で明るく、 うるおいのある福祉都市づくり

★健康づくりと医療の充実

○健康増進対策

・保健事業、保健衛生普及費など
1、842万円

○疾病予防

・各種疾病予防及び検診事業（基本検診、がん検診、人間ドック検診補助ほか）など
1億5、868万円

○地域医療

・市立総合病院医療機器整備事業（超音波診断装置など）
1億0、586万円

○保険、年金

・国保給付費、老人医療費など
100億6、169万円

★心のかよいあう福祉の増進

○児童、母子、父子福祉

・母子・寡婦家庭住宅設備資金貸

付金、すこやか子育て支援事業、児童手当扶助など
4億6、064万円

○高齢者福祉

・老人福祉総合エリア開設準備費、ホームヘルパー派遣事業、移送サービス事業（リフト付き車両での送迎）、緊急通報システム事業など
9億8、841万円

○心身障害者（児）福祉

・身体障害者・精神薄弱者移送費、精神障害者小規模作業所補助など

若さと活力に満ちあふれた 産業都市づくり

☆農林業の振興

○農業経営安定対策

・大型園芸産地育成事業補助、戦

産業都市づくり

略農業後期確立対策事業補助、農業総合指導センター活動費など
6、933万円

○造林事業

・市有林造成、間伐促進対策事業費など
2、239万円

○林業生産基盤整備

・林道整備事業（中山館線、小滝沢線、二ツ屋線）など
519万円

平成7年度の会計別当初予算

（単位：千円、伸び率：6年度当初比）

一 般 会 計						特 別 会 計		
歳 入	当初予算額	伸び率	歳 出	当初予算額	伸び率	区 分	当初予算額	伸び率
市 税	6,674,557	△1.5%	議 会 費	288,715	△5.0%	国民健康保険	4,557,134	7.5%
地方譲与税	570,000	4.6	総 務 費	2,422,629	6.1	老人保健		